時代の変化に向けての果樹産地の対応･･･JA 中野市の実践

長野県JA中野市営農部　園芸技術課課長
海谷栄治

１．はじめに

(1)長野県中野市

(2)中野市農業協同組合(JA 中野市)

２．中野市果樹農業の変遷

(1)昭和 40 年代　　りんごを中心とする農業

(2)昭和 50 年代　　りんごから巨峰への変転

(3)昭和 60 年代　　ぶどう(巨峰)全盛時代

(4)平成 10 年代　　果樹８大品目振興の実践

(5)現在　　　　　　多品目、多品種、多作型、多栽培型化の加速

○アップルちゃんマーク

・JA 中野市シンボルキャラクター導入(昭和 40 年 11 月 1 日商標登録)

・「作る農協から売る農協」へ

○りんごからぶどうへ作目転換

○ぶどうの超加温栽培から２期作栽培までの技術確立

○消費者ニーズの変化と産地の対応の戦略変転

○3 大果樹から 8 大果樹へ

３．時代の変化と今日的な産地戦略

(1)主力品目の絞込み：りんご、もも、ぶどう＋サクランボ、プラム、和梨、西洋梨、柿

(2)品種の絞込み　　：品目毎に生産振興拡大品種を決定

(3)栽培技術課題　　：土づくり、安全安心対策(ドリフト防止)、災害対策

(4)販売対策　　　　：多様なアイテム、PB 商品、贈答対策、通信販売

(5)登録商標　　　　：陽だまり、肌美人、チャンピオーネ、冠雪ふじ等

(6)加工品対策　　　：干し巨峰ぶどう

(7)多様な担い手　　：中心的担い手、青年、女性、高齢者

４．今後の課題

(1)農業者の高齢化

(2)遊休荒廃農地対策

(3)価格低迷対策

(4)生産コスト対策

(5)温暖化による栽培環境に対応した技術対策
(6)農業経営者育成対策

【参考資料】

○JA 中野市管内で儲かっている園芸品目、品種、作型、栽培型（順不同）

①りんご　　　　：新中生 3 種、サンふじなどの個人贈答、紅玉
②もも　　　　　：極晩生種（白根白桃、甘鈴®、GP)、黄肉系品種（無着色含む)、我家自慢
③ネクタリン　　：晶光、フレーバートップ、ファンタジア、秀峰
④ぶどう　　　　：ピオーネ、ナガノパープル、ロザリオ B、陽だまり®巨峰、抑制作型
⑤プラム　　　　：大石早生、貴陽、(管野中生)、太陽、秋姫（＋平棚 or 変則棚栽培＋ニコ）
⑥プルーン　　　：トレジディ、サンタス、くらしま早生
⑦和梨　　　　　：陽だまり®南水
⑧西洋梨　　　　：ラフランス郵パック、4p パック、2p パック
⑨柿　　　　　　：市田柿（干柿）
⑩サクランボ　　：加温ハウス、紅秀峰、月山錦、お客さんが入る観光園（＋お土産販売）
⑪ベリー類　　　：ラズベリー、ブラックベリー、タイベリー他（できれば全て生果出荷）